



投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所

秋の始まり

撮影者 水野真由美さん 撮影日 平成26年11月
撮影場所 賀羅加波神社(中之町五丁目)



八坂町の秋

撮影者 池野法文さん 撮影日 平成26年11月
撮影場所 八坂町



陽光

撮影者 井岡正治さん 撮影日 平成26年11月
撮影場所 円一町二丁目



石垣のある街

撮影者 山田清子さん 撮影日 平成26年9月
撮影場所 城町公園(城町一丁目)

投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 5日(月)(必着)
応募資格 市内に在住か在勤・在学の人
募集枚数 1人1枚
選考 秘書広報課で選考
※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真は返却しません。
※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載することもあります。
申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影

者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲枝にしっかり付いた“落ちない葉”を選びます

これからの受験シーズン、人生の新たな一歩を踏み出すため、多くの人が試験に挑戦します。周りにいる人たちも、何とかして手助けしたい気持ちになるものです。
そんな思いから、ユニークな合格祈願お守りを作り、配布している団体があります。沼田西町を拠点に活動する水辺環境みなおし隊。住民と市が協働で環境保全に取り組む「みはらし環境会議」のメンバーです。
お守りの素材は、枯れても落ちないのが特徴のヤマコウバシの葉。冬に落ちないことと冬場

落ちない葉っぱで受験生を応援



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。

の試験に合格することを結び付け、縁起が良いとされています。
毎年12月中旬に地域の山に入り、葉を採集しています。縁起を担ぎ、取るのは必ず枝に残っている葉。300枚の葉をカードにする作業は、地元の子どもたちも手伝います。
「大人は自分の子や孫を、子どもたちは兄姉や先輩などを思い浮かべながら、頑張つての思いを込めて作っている」と代表の福田照登さん。配布する市役所に届ける前には、幸崎神社で祈願してもらう念の入れようです。
5年前から続けているこの活動。今年も温かいエールとともに、受験生に届けられます。
配布については、14ページを参照してください。



水辺環境みなおし隊

横田淑子さん、福田照登さん、新林金次さん